

4)2018 年度事業計画の件

基本方針

2016年に創立100周年を迎えグランドデザイン(長期ビジョン)のもとにマスタープラン(2016-2021 中期ビジョン)を策定した。2018年度は以下を最重要課題に据えて諸課題に取り組み、次の100年の礎を築く。

最重要課題

- (A) 通信教育受講者、学会員獲得などによる収入の維持と新たな収益拡大スキームの確立ならびに支出削減による財政基盤の安定化
- (B) 研究者と技術者に対する魅力ある論文発表機会の提供と成果発表促進による学会活動の活性化(人材育成)とプレゼンスの向上
- (C) 国際交流活動の推進とアジアにおける国際活動枠組みの確立による学会活動のグローバル化推進
- (D) インターネットなどのICTを活用した学会内外への情報・サービス提供の推進

1. 戦略的活動の推進

- 1-1 継続的な経営企画体制の導入と学会本部機能の充実・拡大
- 1-2 戦略的立場に立った照明学会ならではの複眼的・融合的学術領域の構築と先導
- 1-3 戦略的立場に立った効率化による支部の企画機能の強化と活性化

2. 財政基盤の強化

- 2-1 収益事業の中核である講習会・出版等の強化および委託研究業務の積極的受託による収益事業改善
- 2-2 通信教育事業の収益の維持および会員数の維持・拡大
- 2-3 職員が能力を十分に発揮し得る組織、体制、環境の構築

3. 的確な情報発信

- 3-1 社会ニーズを捉え各種メディアを活用した一般家庭向け広報活動の充実
- 3-2 公共利益に資する照明関連技術・情報の親しみ易い形での社会への情報提供
- 3-3 照明関連業務に役立つ基礎技術と最新技術の分かり易い形での情報提供

4. グローバル化への対応

- 4-1 世界に向けた情報発信体制の構築
- 4-2 技術立国としての国際標準規格の開発推進と国際基準制度でのイニシアティブの発揮
- 4-3 国際協力を通じた国際的な知名度の向上

5. 会員サービスの充実

- 5-1 会員専用ページにより双方向アクセス性を向上するための体制の構築
- 5-2 ITを活用した学会活動への参加と学術資産や各種情報を容易に閲覧・提供できる利便性の高い仕組みの構築
- 5-3 関連他学会との差別化による論文発表の場としてのプレゼンスの向上

6. 学術的・人的資産の活性化と育成

- 6-1 学生会員、若手会員、名誉会員等会員相互の情報交換の活性化、活躍の場の整備、将来を担う技術者・デザイナーの育成支援
- 6-2 優秀な研究発表の公表と表彰
- 6-3 他学会協会、官庁・企業と協調した研究調査活動等による人的資産の活用

2018年度事業計画の件

1. 機関誌(会誌、論文誌等)の発行事業(定款第4条1号)

1-1 編集運営企画委員会		委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 京藤 伸弘(予定) 幹事名: 村上 克介(予定)		
事業計画	1. 編集運営企画委員会傘下の各委員会間の情報交換を進め、活性化を図る。 2. 今後の和文論文・英語論文のあり方や電子化を含めた照明学会誌や英文誌の方向性について方針を打ち出す。 3. ITを活用した照明学会誌と英文誌の発行を検討する。 4. J-STAGEを活用し照明学会誌と英文誌の公開を引き続き進める。	

照明学会誌発行予定

巻	号	発行年月日	発行部数	備考	巻	号	発行年月日	発行部数	備考
102	4	2018.4.1	6100		102	10	2018.10.1	6100	論文号
102	5	2018.5.1	6100		102	11	2018.11.1	6200	
102	6	2018.6.1	6000	論文号	102	12	2018.12.1	6200	
102	7	2018.7.1	6100		103	1	2019.1.1	6200	
102	8	2018.8.1	6100	照明年報号	103	2	2019.2.1	6200	論文号
102	9	2018.9.1	6100		103	3	2019.3.1	6200	

1-1-1 学会誌編集委員会		委員会開催予定数: 12 回
委員長名: 京藤 伸弘(予定) 幹事名: 秋月 有紀、大槻 健、北村 慎一、中村 芳樹、村上 克介、望月 悦子		
事業計画	1. 会員サービスとしての学会誌の充実・照明学会のコンセンサスを高めるための情報発信を目標として、学会誌の企画・編集・発行を行う。 2. 電子化も含めた将来的な学会誌のあり方・方向性に関する議論を開始する。 3. 必要に応じ分科会より委員を追加し、委員会体制の強化を図る。 4. 寄稿票と寄稿のしおりを必要に応じて更新する。	

1-1-2 論文委員会		委員会開催予定数: 6 回
委員長名: 未定 幹事名: 高橋 宏、清水 正則		
事業計画	1. 論文号に関する企画と編集を行う。 2. 投稿論文の査読を行う。 3. 早期公開作業を推進する。	

1-1-3 文献情報委員会		委員会開催予定数: 12 回
委員長名: 望月 悦子 副委員長: 北村 慎一 幹事名: 小松 琢充、山田 哲司、野村 元哉		
事業計画	1. 関連学協会の雑誌、論文について、文献ガイドを作成し、学会誌に掲載する。 2. 英語雑誌、国際学会プロシーディングスから学会員に紹介すべき論文を抽出し、文献紹介原稿を学会誌に掲載する。 3. 国際会議への日本人参加者に対し、発表論文の文献紹介を依頼し、文献紹介原稿を学会誌に掲載する。 4. 文献紹介として取り扱う雑誌を入手方法も含めて検討する。	

1-1-4 施設情報委員会		委員会開催予定数: 11 回
委員長名: 大槻 健 幹事名: 大竹 不二雄、佐藤 敬一、藤田 淳一、山本 貴之		
事業計画	1. 照明のデータシート、ライティングフォトグラフ、照明デザイン、施設報告、照明ニュース、新製品紹介などの原稿を収集し閲読する。 2. 照明のデータシート、ライティングフォトグラフ、照明デザイン、施設報告作成要領を必要に応じて更新する。 3. 照明普及賞受賞施設事例発表会へ協力する。	

1-1-5 照明年報委員会		委員会開催予定数: 3 回
委員長名: 秋月 有紀 幹事名: 京藤 伸弘、小松 琢充、佐藤 敬一		
事業計画	1. 2018年照明年報号の編集、校正、発行と幹事会を1回開催する。	

2. 2019年照明年報号の内容構成の検討、各章主査及び執筆者を選定する。
3. 委員(主査)構成の見直しを行う。

1-1-6 英文誌委員会		委員会開催予定数: 12回
委員長名: 神野 雅文 幹事名: 原 和彦、門馬 英一郎、吉澤 望		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 英文誌に関する企画の立案、審議、編集、刊行。J-STAGEを使用しながら、寄稿論文の査読と翻訳を行う。 2. 国際会議などにおける研究成果調査と投稿勧誘。英文誌の発展、海外普及活動、海外からの投稿促進について検討する。国際活動委員会と協力して海外への広報、宣伝活動を行う。 3. 英文誌の品質向上のため、採録された論文のネイティブチェックを行う。 4. 前年に引き続き委員会旅費の削減を図りつつWeb会議で活発な議論をする。 5. 編集運営企画委員会と連携し電子化も含めた将来的な英文誌のあり方・方向性に関する議論を開始する。 	

2. 照明に関する研究・調査・助成事業(定款第4条2号)

特別研究委員会

2-1 卓越研究 DB 照明委員会		委員会開催予定数: 3回 活動期間: 活動期間 2014. 4-2020. 3
委員長名: 神谷 明宏 幹事名: 大谷 勝也		
事業報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 新規受賞(日本照明賞、照明デザイン賞、照明技術開発賞)コンテンツのデータベース化 2. 過去の欠落データの補充 3. 入門向けデータの作成 4. データ作成方法の定型化と標準化 5. 英文データの作成検討 	

全国大会関連委員会

2-2 全国大会委員会		委員会開催予定数: 4回
委員長名: 入倉 隆(予定) 副委員長: 鈴木 広隆(予定) 幹事名: 中村 芳樹、篠田 之孝		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 2018年度大会に向けて、プログラム編成等を行う。 2. 2019年度大会の準備を行う。 	

2-2-1 全国大会実行委員会		委員会開催予定数: 6回
委員長名: 鈴木 広隆 幹事名: 向 健二		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第51回(2018年度)照明学会全国大会開催に向け以下の項目を検討し、2018年9月11～13日に神戸大学六甲台キャンパスで実施する。 2. 大会会場、学会誌特集号、論文集・プログラム、広報について実施運営を行う。 	

2-2-2 ヤングウェブフォーラム実行委員会		委員会開催予定数: 1回
委員長名: 伊藤 大輔 幹事名: 山口 秀樹		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 第16回ヤングウェブフォーラムを開催する。 2. 全国大会との同時開催を含め、講演募集方法について検討し、若手研究者の発表の場の活性化を図る。 3. 第16回ヤングウェブフォーラムの予算配分を検討する。 	

2-3 分科会運営委員会		委員会開催予定数: 4回
委員長名: 入倉 隆 副委員長: 安田 丈夫(予定) 幹事名: 川上 養一(予定)		
事業報告	<ol style="list-style-type: none"> 1. 昨年度に引き続き、8つの分科会の再編・統合を進め、2019年6月の定時社員総会で承認を得べく、分科会の新体制を構築し、かつ関連規程類の整備を行う。 2. 分科会の意義をより明確化し、より多くの照明学会員が参加する分科会活動を目指し、各分科会幹事間での意見交流を通して、各分科会活性化の施策を具体化する。 3. 全国大会での分科会シンポジウム・ミーティング、公開研究会、研究調査委員会等を実施す 	

ることによって、会員の活動意欲とニーズに応える活動を展開する。

2-3-1 光源・照明システム分科会

委員会開催予定数：3回

幹事長名：山形 幸彦 副幹事長名：神野 雅文

幹事名：明石 治朗、菅野 俊也、三栖 貴行、寺本 圭一、高尾 義史、池田 善久

- 事業計画
1. 公開研究会(光源物性・電子通信学会との併催研究会)を開催する。
 2. 2018年度全国大会で分科会シンポジウム、及び分科会ミーティングを開催する。
 3. 協賛で2018年度放電学会年次大会を開催する。
 4. 幹事会を開催(メール審議を含め年5回程度)する。

2-3-2 固体光源分科会

幹事会開催予定数：3回

分科会 MTG: 1回

幹事長名：

幹事名：奥野 剛史、鎌田 憲彦、小池 輝夫、佐藤 利文、佐野 武志、清水 貴央、田中 健一郎、別所 誠

- 事業計画
1. 全国大会において分科会シンポジウムを主催する。(2018年9月)。
 2. 公開研究会を主催する(2018年12月)。
 3. 発光型/非発光型ディスプレイ合同研究会を共催し、運営を支援する(2019年1月)。
 4. SID '18 報告会の共催を含む、SID、IDW等の照明関連国際会議を支援する。

2-3-3 視覚・色・光環境分科会

幹事会開催予定数：3回

分科会 MTG: 1回

幹事長名：岡嶋 克典

幹事名：石田 泰一郎、岩田 利枝、岩田 三千子、大井 尚行、加藤 未佳、木村 能子、北村 薫子、江湖 俊介、櫻井 将人、鈴木 敬明、鈴木 広隆、高橋 良香、中村 芳樹、辻村 誠一、萩原 亨八田 和洋、東 洋邦、溝上 陽子、望月 悦子

- 事業計画
1. 全国大会会期中に分科会ミーティングを開催し、2018年度事業報告、2019年度事業計画、その他について審議する。
 2. 分科会主催のシンポジウムを開催する。
 3. 研究調査委員会に関わる研究集会を開催する。

(A) 照明シミュレーションのためのプラットフォーム整備に関する

委員会開催予定数：2回

研究調査委員会

活動期間：2016.6-2019.5

委員長名：鈴木 広隆

幹事名：鈴木 直行

- 事業計画
1. 滋賀において委員会を開催し、2018/2/21に開催したシンポジウムの総括を行うとともに、照明シミュレーションの枠組みの再検討を行う。その上で、最終報告書の構成を検討し、執筆担当者を割り当てる。
 2. 東京において委員会を開催して報告書の原稿をチェックし、最終提出までに整えるべき内容を確認する。

(B) 『視環境評価のための画像測光に関する学会指針』作成に向けた

委員会開催予定数：3回

研究調査委員会

活動期間：2016.4-2019.3

委員長名：岩田 利枝 副委員長：中村 芳樹、原 直也、門馬 英一郎

幹事名：篠原 奈緒子、竹下 秀、望月 悦子、山田 哲司

- 事業計画
1. 報告書を完成させ、視環境評価のための画像測光に関する学会指針作成に向けた方向性を示す。
 2. シンポジウムを開催し、本委員会の成果を公表する。

(C) メラノプシン神経節細胞の光符号化に関連する研究調査委員会

委員会開催予定数：4回

活動期間：2018.4-2020.3

委員長名：辻村 誠一

幹事名：高橋 良香、福田 一帆(予定)

- 事業計画
1. 新たな光受容器であるメラノプシン神経節細胞がどのような機能を担っているかを文献調査し、概日リズム、明るさの知覚への影響、疲労・睡眠障害、うつ病を代表とする精神障害、さらには運動能力向上や代謝の向上等、ヒトの健康を改善する光環境の設計指針等について議論を行い、学会指針作成に向けた方向性を探る。
 2. 当分科会主催の研究集会(公開研究会、ワークショップ、シンポジウム等)の企画を検討する。

(D) 照明と映像の融合による光環境構築に関する研究調査委員会		委員会開催予定数： 4 回 活動期間：2018. 4-2020. 3
委員長名： 吉澤 望 幹事名： 岩井 彌		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 事例や既往研究などの調査を通じて、照明と映像を融合させることによる技術課題を明らかにし、狙いの光環境を実現するための設計方法と展開方法を検討する。 2. 委員会活動により得られた成果を報告するための研究集会(公開研究会、ワークショップ、シンポジウム等)の計画を立てる。 	

2-3-4 光放射応用分科会		委員会開催予定数： 0 回
幹事長名： 岡本 保 副幹事長名： 石堂 能成 幹事名： 須藤 聡一、高柳 正夫、橋本 篤、伊藤 秀和、長谷川 有貴		
事業計画	1. 分科会の活性化と活動計画について審議する。	

2-3-5 計測・標準分科会		開催予定数： 3 回
幹事長名： 竹下 秀 副幹事長名： 内田 達清 幹事名： 岩永 敏秀、大久保 和明、大嶋 浩正、齋藤 守		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 幹事会を開催する(メール会議を含め年3回程度)。 2. 技術セミナーを企画する。 	

2-3-6 照明デザイン分科会		幹事会開催予定数： 4 回
幹事長名： 面出 薫 副幹事長名： 岩井 達弥、吉澤 望 幹事名： 植野 紉、木下 史青、澤田 隆一、水馬 弘策、近田 玲子、富田 泰行、原田 武敏、福多 佳子、松下 美紀		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 当分科会正副所属会員によるミーティングを開催し、今後の活動計画等について意見交換を行う。 2. 照明デザイン賞の運営・審査等をバックアップしていくと共に、照明デザイン賞をテーマとしたシンポジウムを秋に開催する。 3. 見学会 WG を中心として、照明デザインの見学会開催を検討する。 4. 照明学会全国大会にて研究者等との対談を目的としたシンポジウムを開催する。 	

(A) あかり文化研究調査委員会		委員会開催予定数： 12 回 活動期間：2016. 4-2019. 3
委員長名： 染谷 彰 副委員長名： 大谷 義彦、落合 勉 幹事名： 河村 要、藤原 工、冬野 朋子、前島 正裕		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 見学会を企画、実行する。 2. あかりに関する文献(近代の文献、古典籍、具体的事項)と燈火器具(発火具、灯油、蠟燭なども含む)のデータベースを作成する。 3. 「日本古燈器大観」の読み合わせを行い、まとめの方向に持っていく。 4. 日本のあかり文化分科会設置に向けた課題を検討する。 5. あかり文献リストを照明学会ホームページにリンクする形で公開の準備をする。 	

2-3-7 環境・エネルギー分科会		委員会開催予定数： 2 回
幹事長名： 三木 保弘 副幹事長： 滝澤 総 幹事名： 千代 和夫、高松 裕史		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 幹事会の開催(メール会議を含め、年2回程度を予定)をする。 2. 2018 年度全国大会での分科会シンポジウムを開催する。 	

3. 照明に関する教育・普及・表彰事業(定款第4条3号)

3-1 照明普及分科会		委員会開催予定数： 4 回
幹事長名： 木村 正之 (予定) 幹事名： 青木 庸好、是成 健司、天満 孝昌、野瀬 久和、山本 正人		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 関係4団体と協調して、「あかりの日」行事活動を実施する。 2. 刊行物を編集・発行する。 ・定期刊行物：あたらしい照明 157号「平成 29 年照明普及賞号」 2018.6 予定 ・特別刊行物：「住まいの照明省エネ BOOK」改訂版(あかりの日リーフレット) 2018.7 予定 3. 2017 年照明普及賞を表彰及び 2018 年同賞を審査・決定する。 	

4. 2017年照明普及賞受賞施設について事例発表会を照明関連イベントで実施する。
5. 照明関連イベントに参加して出版物PRと販売を行う。(上記発表会とも協調)

3-1-1 運営委員会

委員会開催予定数：4回

委員長名：野瀬 久和

- 事業計画
1. 2017年完成の優秀照明施設を照明普及賞として表彰する。
 2. 2017年照明普及賞受賞施設について事例発表会を照明関連イベントで実施する。

3-1-2 企画推進委員会

委員会開催予定数：4回

委員長名：是成 健司

幹事名：青木 庸好、岩井 彌

- 事業計画
1. 運営委員会と合同開催し、あかりの日行事活動、あかりの日リーフレット(住まいの照明省エネBook)、定期刊行物の発行(新しい照明)、普及分科会発行書籍のPR等について企画・活動計画を纏め実施する。
 2. 照明学会のプレゼンス向上に寄与する仕組み作り・貢献する活動の一環として照明業界のビッグイベントでの照明普及賞受賞施設事例発表会開催実現に向けて関連団体に運営委員会と共に働き掛け・調整を継続して行う。

(A) あたらしい照明専門部会

委員会開催予定数：4回

主査：有松 孝之

幹事名：岩井彌、加藤 聰

- 事業計画
1. 2017年照明普及賞受賞施設について第157号として編集、発行を行う。

(B) あかりの日リーフレット専門部会

委員会開催予定数：4回

委員長名：是成 健司

幹事名：山本 正人

- 事業計画
1. 日本照明工業会あかりの日委員会と連携して「住まいの照明省エネBook」を編集する。
 2. 夏期の節電PRに活用すべく前倒しで3月から企画・編集作業を行い、最新の照明技術についても調査し内容を盛り込み盛り込み作成・配布を予定する。

3-1-3 照明普及賞審査委員会

委員会開催予定数：1回

委員長名：大谷 義彦

- 事業計画
1. 2018年完成の優秀照明施設を照明普及賞として審査、決定する。

3-2 照明教育委員会

委員会開催予定数：5回

委員長名：岡沼 信一(予定)

幹事名：原 直也(予定)

- 事業計画
1. [基礎講座] 第38期の円滑な運営と39期の申込受付と円滑な運営。特に、39期からの講座期間の集中化により、2018年度は2期分の講座運営が一部重なること及び7月開催のスクーリングのe-learning化への対応を重点とする。
(主要指標) 第38期受講者数:1294名 第39期申込目標:1300名
 2. [専門講座] 第34期の円滑な運営。特に、講座期間の見直しとそれに伴う申込受付期間の前倒し等、大きな変更に対処していくことを重点とする。
(主要指標等) 第34期申込目標:300名 講座期間:2018年6月～2019年2月
 3. [更新認定] 認定後5年の申込者と救済による申込者を対象に円滑な運用。
(主要指標等) 申込目標 600名 認定要件のレポート・スクーリング:2018年8月・11月
 4. 基礎講座テキストについて、抜本的改訂を検討する。
 5. 受講申込の減少への追加歯止め策を検討する。

3-2-1 教育・指導委員会

委員会開催予定数：5回

委員長名：原 直也 副委員長：未定

幹事名：未定

- 事業計画
1. 基礎講座演習問題5回分・専門講座演習問題4回分の演習問題を確定しその正解の解説を作成する。
 2. 各講座の合計約2,200名分(見込)のレポート採点を、54名の教育専門員と共に担当する。

3-3 照明プロフェッショナル資格審査委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 篠田 之孝 幹事名： 高橋 宏	
事業計画	1. 照明プロフェッショナル認定の申請者を公募し、その認定審査を行う。 2. 委員会運営規程(審査基準)の改訂の必要性を継続審議する。

3-4 表彰・助成運営企画委員会	委員会開催予定数： 4 回
委員長名： 大塚 倫生(予定) 幹事名： 安田 丈夫(予定)	
事業計画	1. 今年度の各表彰審査結果および助成対象を確認し、理事会へ提出し審議・承認を受ける。 2. 各表彰・助成について前年度までの審査結果および運営・審査における課題等を確認し、必要な制度の見直しを検討して、規程類の改訂を理事会に発議する。 3. 次年度の各表彰の実施要領・応募要領等を作成し、候補を募集する。 4. 次年度の各表彰の審査委員会構成を理事会に提案し、審査委員会を設置する。

3-4-1 研究・教育助成委員会	委員会開催予定数： 2 回
委員長名： 金谷 末子(予定) 幹事名： 小松 義典(予定)	
事業計画	1. 第 28 回(2019)研究・教育助成の基本方針案、及び課題選考委員会委員案を作成する。 2. 全国大会において研究・教育助成成果発表を行う。 3. 2017 年度(2018 年 3 月 31 日まで)に終了した研究・教育助成課題の研究報告書・収支報告書について評価を行い、評価結果を報告する。 4. 助成課題応募要領を作成し、課題を募集する。 5. 課題選考委員会から報告された助成対象課題を表彰・助成運営企画委員会を通して理事会に報告する。

(A) 研究・教育助成課題選考委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 未定 幹事名： 未定	
事業計画	1. 応募のあった研究・教育助成課題から助成対象課題を選定し、研究・教育助成委員会を通して理事会に報告する。

3-4-2 照明学会賞審査委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 金谷 末子(予定) 幹事名： 天満 孝昌(予定)	
事業計画	1. 照明学会賞推薦候補者の資格及び業績審査を行い、その審査結果を表彰・助成運営企画委員会を通して理事会に報告する。

3-4-3 照明学会論文賞・研究奨励賞審査委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 未定 幹事名： 京藤 伸弘(予定)	
事業計画	1. 2019 年度照明学会論文賞及び研究奨励賞を、対象論文等の審査に基づいて選出し、その審査結果を表彰・助成運営企画委員会を通して理事会に報告する。

3-4-4 日本照明賞審査委員会	委員会開催予定数： 3 回
委員長名： 未定 幹事名： 岩井 彌(予定)	
事業計画	1. 第 37 回(2019)日本照明賞候補について、業績を審査し、その審査結果を表彰・助成運営企画委員会を通して理事会に報告する。

3-4-5 照明技術開発賞審査委員会	委員会開催予定数： 1 回
委員長名： 植月 唯夫(予定) 幹事名： 佐藤 孝紀(予定)	
事業計画	1. 第 17 回(2019)照明技術開発賞候補を選考及び審査し、その審査結果を表彰・助成運営企画委員会を通して理事会に報告する。

3-4-6 照明デザイン賞審査委員会	委員会開催予定数： 2 回
委員長名： 近田 玲子(予定)	

幹事名: 安田 丈夫(予定)
事業計画 1. 第17回(2019)照明デザイン賞候補を選考及び審査し、その審査結果を表彰・助成運営企画委員会を通して理事会に報告する。

4. 照明に関する出版・編集・広報事業(定款第4条4号)

4-1 広報委員会	委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 岡本 孝人(予定) 幹事名: 本多 敦	
事業計画	1. 広報活動年間スケジュールとイベント計画・報告書の活用による広報活動の強化を図る。 2. インターネット(学会 Web ページ、日経テクノロジーオンラインなど)を有効に活用し、社会(学会外)への照明学会の広報活動を充実させる。 3. 会員サービスの向上、照明コンサルタント定着のため学会誌、学会ウェブページとメールマガジンの充実、機能向上の検討を継続実施する。 4. 学会の収入拡大へ向けた広報としての新たな取り組みの検討

4-2 出版委員会	委員会開催予定数: 5 回
委員長名: 岩井 彌(予定) 副委員長名: 大谷 義彦	
事業計画	1. 新規出版物として 2017 年度終了の研究調査委員会などについて、技術指針、技術基準、技術規格や委員会報告書としての出版の是非を検討する。 2. 出版物販売戦略を立案し、今後の出版物の発行方針、価格設定・利益について考え方を取りまとめる。(出版委員会体制、外部販売、関連する各種協会へのアプローチなども含める) 3. 今年度も、「照明の基礎知識」改訂委員会により中級編の改訂版を発行する作業を継続する予定である。また、「照明ハンドブック」の改訂委員会を設置し、2 年以内での発行を目指す。 4. 委員会報告書の電子化(PDF 化)を随時行うと共に、無料公開について情報システム管理委員会とも共同して検討を進める。また、古い図書の電子化も継続的に進める予定である。

4-2-1 照明基礎知識 改訂委員会	委員会開催予定数: 5 回
委員長名: 小野 隆 幹事名: 高橋 好正、山田 真	
事業計画	1. 原稿の校正閲読会議を 2018 年 5 月 24 日、7 月、10 月に行う。 2. 2019 年1月末には改訂を完了させ、2月には発売できるように備える。

4-3 情報システム管理委員会	委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 天満 孝昌(予定) 幹事名: 飯田 武伸、内田 暁、門馬 英一郎	
事業計画	1. 会員サービスの充実・向上につながる情報管理 2. メールマガジンの効率的な配信方法の採用による低コスト化の検討 3. 英文 web ページの充実・検討

4-3-1 Web ページ委員会	委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 門馬 英一郎 幹事名: 住吉 力	
事業計画	1. 通常業務として、手続き規則に従って毎週金曜日に Web ページ更新する。但し、緊急と認められたときは対応して公開する。 2. Web ページの各サイトのアクセス数を適宜チェックして、情報システム管理委員会に報告すると共に各組織での Google アナリティクスを活用を推進する。 3. Web ページのモバイル対応に向けた支部・分科会サイトの整理を推進する。

5. 照明に関する標準・規格事業(定款第4条5号)

5-1 学会技術基準及び照明関連 JIS の企画委員会	委員会開催予定数: 4 回
委員長名: 明石 行生(予定) 幹事名: 未定	
事業計画	1. 学会技術規格及び学会技術指針について審議し、照明関連 JIS の制定または改正の要否、及び JIS 原案作成調査委員会の設置を審議する。 2. 2017 年度に終了した照明に関する標準・規格事業の3委員会報告書を審査し、学会技術規格や学会技術指針として相応しいかどうか検討する。

5-1-1 照明用語委員会		委員会開催予定数： 1 回
委員長名：河本 康太郎 幹事名：未定		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 前年度より構成員全員に依頼している照明専門用語改訂作業シートについて、意見未提出構成員に対し督促を継続する。 2. 2016 年度末時点での提出済の改訂意見については、整理の上取りまとめる。 また、前項の CIE 用語集 2nd Draft (CIE DIS 017: 2016) に関する構成員の意見を追加収集し、整理の上、照明専門用語集への改訂意見に含めてまとめる。 前項までのとりまとめの結果により、「照明専門用語集」の改訂原案を作成する。 3. 前項の結果とそれまでの整理とりまとめの結果を検討し、構成員全員の確認を経て、「照明専門用語集」の改訂原案を作成する。 	
5-1-2 美術館・博物館照明技術指針作成委員会		委員会開催予定数： 4 回 活動期間：2017. 4-2019. 3
委員長名：佐野 千絵 幹事名：吉澤 望		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 技術指針原案を学会技術基準及び照明関連 JIS の企画委員会に提出する。 2. 上位委員会の審査・閲読結果に基づき、原案の修正を行い、技術指針の最終版を作成する。 	
5-1-3 JIEG-001「照明設計の保守率と保守計画第 3 版」ISO 対応検討委員会		委員会開催予定数： 2 回 活動期間：2017. 11-2018. 6
委員長名：明道 成 幹事名：西村 唯史、渡邊 智		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 技術仕様書 ISO/CIE TS 22012 に対する照明学会技術指針 JIEG-001:2013 の対応を検討する。 2. 技術仕様書 (ISO/TS) から国際規格 (ISO) に向け CIE 技術委員会で行われる技術的検討について対応を検討し、CIE 技術委員会に参画する。 3. ISO/TS での保守率決定方法と照明学会技術指針の対応を会員に周知する。 	
5-1-4 学会技術指針 JIEG006:1986 輝度計改訂委員会		委員会開催予定数： 2 回 活動期間：2018. 4-2019. 3
委員長名：竹下 秀 幹事名：岩永 敏秀		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. 技術指針改訂原案を完成させ、上部委員会に送付する。 2. 技術指針改訂原案の JIS 規格化に向けた調整作業を実施する。 	
5-1-5 道路照明とトンネル照明の JIS 基準改正に向けた研究調査委員会		委員会開催予定数： 4 回 活動期間：2018. 4-2020. 3
委員長名：萩原 亨 幹事名：江湖 俊介、京藤 伸弘		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. JIS Z 9111 と JIS Z 9116 について審議し、改正の方向性について議論する。 2. JIS 原案作成調査委員会の設置を審議する。 	
5-1-6 JIS Z 9126 屋外作業場の照明基準改正準備委員会		委員会開催予定数： 6 回 活動期間：2018. 4-2019. 3
委員長名：明石 行生 幹事名：加藤 未佳、小谷 朋子		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. JIS Z 9110 と JIS Z 9126 の重複部分の整理を行う 2. 「歩行者の安全・安心のための屋外照明基準」及び「屋外環境における LED 照明器具のグレアに特化した照明指針」の内容を包含した JIS 原案案について議論を行う。 3. 薄明視に基づく照明設計方法および基準を当該 JIS に加えることの可否、具体的内容、周知のための手段と手順について審議する。 	
5-1-7 JIS Z 9127 スポーツ照明基準改正準備委員会		委員会開催予定数： 6 回 活動期間：2018. 4-2019. 3
委員長名：望月 悦子 幹事名：江湖 俊介、向 健二		
事業計画	<ol style="list-style-type: none"> 1. JIS Z 9110 と 9127 とで重複している基準項目を明確にする。 	

2. 重複した項目を 9110 から 9127 にすべて移管した 9127 の改正原案の素案を作成する。
3. JIS Z 9127 改正原案作成について、JSA の公募に応募する。

**5-1-8 JIS Z 9112 蛍光ランプ・LED の光源色及び演色性による
区分改正原案作成委員会**

委員会開催予定数： 4 回
活動期間：2018.4-2019.3

委員長名：小松原 仁
幹事名：小谷 朋子、向 健二

- 事業計画
1. 分科会で改正原案の素案をまとめ、本委員会に答申する。
 2. 本委員会で改正原案をとりまとめ、様式調整を経て日本規格協会に提出する。

6. 関連団体との協力及び連携事業(定款第4条 6号)

6-1 国際活動委員会

委員会開催予定数： 4 回

委員長名：明石 行生(予定) 副委員長：神野 雅文
幹事名：釧持 芳生、安田 丈夫

- 事業計画
1. ALC パートナーの中国・韓国から提案を受けている ALC 事務局設置などの拡大施策に関し、引き続き照明学会としての対応方法を検討し、先方 2 か国との協議を継続する。
 2. 2018 年 9 月に神戸で行われる照明学会主催の ALC 大会の開催に関し、ALC 委員会の活動を支援する。
 3. 2018 年 6 月に英国で行われる LS16 への参画に関し、LS 委員会の活動を支援する。
 4. 上記 ALC と LS に関し、照明学会誌や web サイト等にて照明学会会員への周知を行うとともに、ALC と LS に加え 2018 年 3 月開催の LP 大会への参加報告書を作成し、国際的な照明の研究動向・情勢を広く伝える。

6-1-1LS(Lighting Symposium)委員会

委員会開催予定数： 2 回

委員長名：安田 丈夫
国際組織委員：神野 雅文、板東 完治、明石 行生、幹事：請川 信

- 事業計画
1. 2018 年 6 月に英国で開催される LS16(第 16 回照明の科学と技術に関する国際シンポジウム)に本委員会メンバーを中心に参加し、その研究内容を適宜学会員へ提供する。
 2. 照明学会誌にて LS16 参加報告を行う。
 3. LS 国際組織委員会への参加を通じて、LS16 および今後の LS の運営を支援する。
 4. 英文誌委員会に協力し、英文誌での LS16 特集号の企画を検討する。

6-1-2 Lux Pacifica 委員会

委員会開催予定数： 1 回

委員長名：高雄 元晴
幹事名：大井 尚行、川島 淨子

- 事業計画
1. Lux Pacifica と照明学会との関係のありかたに関する将来計画の検討を行う。
 2. Lux Pacifica 第9回大会の準備をサポートする。

6-1-3 アジアライティングカンファレンス委員会

委員会開催予定数： 3 回

委員長名：釧持 芳生 副委員長名：高雄 元晴
幹事名：川島 淨子、小田正司

- 事業計画
1. 第 11 回アジアライティングカンファレンス大会(神戸大)の論文を 30 件募集及び大会支援を行う。
 2. 第 22 回アジアライティングカンファレンス組織委員会を主宰する。(日本:神戸)
 3. 第 23 回アジアライティングカンファレンス組織委員会に参加する。(韓国)

(A)第 11 回アジアライティングカンファレンス準備・実行委員会

委員会開催予定数： 2 回
活動期間：2016.9-2018.9

委員長名：釧持 芳生 副委員長名：鈴木 広隆、高雄 元晴
幹事名：川島 淨子、野口 公喜、小田 正司

- 事業計画
1. 表記委員会について関西支部を中心に委員の増員を確定する。
 2. 第11回アジアライティングカンファレンス大会(日本:神戸大)を主催する。
 3. 第11回アジアライティングカンファレンス大会(日本:神戸大)の収支決算を行う。

7. その他、この法人の目的を達成するために必要な事業(定款第4条 7号)

7-1 名誉会員審査委員会

委員会開催予定数： 1 回

委員長名：大塚 倫生(予定)
幹事名：天満 孝昌(予定)

事業計画 1. 名誉会員推薦者に対する審査を行い、理事会へ提出する推薦者を決定する。

7-2 学会活性化委員会

委員会開催予定数：6回

活動期間：2014.6-2019.5

業務執行理事名：天満 孝昌

委員長名：岩井 彌(予定)

幹事名：天満 孝昌(予定)、岡本 孝人(予定)

事業計画 1. 2017年度事業計画の最重要課題である、インターネットなどのICTを活用した学会内外への情報・サービス提供の枠組みを構築し、次年度以降の実施計画を策定する

8. 支部

8-1 支部長会議

委員会開催予定数：2回

委員長名：佐藤 孝紀(予定)

幹事名：田中 武(予定)

事業計画 1. 本部運営課題(活性化、収益性改善等)に関連する支部運営に関して、各支部の活動活性化の取組みの情報交換を行ない、水平展開を検討する。
2. 支部間の更なる連携強化に向け、複数支部による協同行事の実現可能性を検討する。

9. 会務関係

9-1 総会 第7回 定時社員総会を下記のとおり開催する。

日 時 2018年6月15日(金) 13:00-14:30

会 場 東京大学伊藤国際学術研究センター 伊藤謝恩ホール

参加予定数 代議員 99名

9-2 理事会 4・5(Web会議)・6・7・9・11・1・3月の8回開催し、事業遂行上の必要事項について審議・決定する。

9-3 代議員選挙管理委員会

委員会開催予定数：0回

委員長名：古荘 雅生(予定)

幹事名：大森 信哉

事業計画 1. 本年度代議員候補者選出はなし

9-4 役員候補者に関する選出管理委員会

委員会開催予定数：1回

委員長名：吉田 貢

幹事名：大森 信哉

事業報告 1. 規程に基づき役員候補者を選出する。

9-5 経営企画委員会 理事会から諮問を受けて活動する。